

みぱ

2021年11月24日[水]・25日[木]

国立民族学博物館 第4セミナー室(本館2階)

※新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては開催日程・形式を変更する場合があります。ご了承ください。

若手研究者奨励セミナー 発表者募集

モビリティを 再考する

rethinking immobility

人びとの実践、調査者の実践

人類とその文化は、草創期から移動を重要な特徴としてきた。近代化に伴う、ヒト・モノ・情報の移動の加速化は、グローバル化とも呼ばれる時代を迎え人びとの生活様式をさらに大幅に塗り替えていく。人類と移動の関係性は、人文社会科学においても十分に認識されており移動論の転回を唱える論者すら存在している。

移動は学問分野のありようとも深く関わっている。人類学や地域研究などフィールド調査を基底に据えた学問分野において、移動は重要なアプローチのひとつである。2020年からはじまる新型コロナウイルス感染症の世界的拡大は、国内外のフィールド調査を困難とした反面、逆説的に移動する意義を批判的に捉えなおす機会をもたらしたといえよう。

そこで本年度は、狭義の空間的な移動に限られない、ヒト・モノ・情報の動きにかかわるモビリティに焦点をあてた研究を広く募集する。いわゆる移動はもとより、それが制限されている状況における、研究者を含めた人びとの動けなさ(インモビリティ)も対象となる。想定されるテーマは、社会理論、移民、難民、観光、メディア、交易、境界、インフラ、疫病、デジタルエスノグラフィからコロナ禍における遠隔エスノグラフィなどが挙げられるが、これらに限定されるものではない。セミナーでは個別の事例を踏まえ、人類あるいは現代社会におけるモビリティの重要性、またその限界と将来などといった点を議論してみたい。

企画担当：グローバル現象研究部

参加無料

募集人数 約7名

※応募についての詳細は裏面をご覧ください。

写真は上から：ドバイ(2017 鈴木英明)、スカイ島(2015 相島葉月)、カイロ(2015 相島葉月)



国立民族学博物館
National Museum of Ethnology

セミナーの内容

①本館教員による問題提起

三尾 稔 「モビリティと地域へのまなざし——『南アジア地域研究』の事例を中心に」

②発表者による研究発表

各50分(口頭発表30分、質疑応答等20分)

③総合討論におけるみんぱく教員と発表者の議論

④本館の共同利用制度の紹介

⑤施設見学(収蔵庫)

※アイヌの伝統儀式「カムイノミ」の見学も予定

※対面開催を予定していますが、新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては変更する場合があります。ご了承ください。

変更の場合は民博ホームページで告知し、参加予定者には個別にご案内します。

表彰制度など

- ①最も優秀な発表者に「みんぱく若手研究者奨励セミナー賞」を授与する。受賞者の名前と発表題目をホームページ等で公表する。
- ②発表者全員の要旨はホームページ等で公表する。また、発表者は『国立民族学博物館研究報告』(査読有)への投稿資格を得る。

応募資格

日本国内の大学院博士後期課程の大学院生あるいはPD、または左記に相当する研究歴を有し、積極的に参加する意志を持つ者。

※具体的事例に基づく研究発表をおこなうことが望ましい。

募集人数

約7名
応募書類に基づき本館グローバル現象研究部において選考のうえ、10月上旬に採否を通知する。

参加費

無料
発表者には人間文化研究機構の規程に基づき国内旅費・宿泊費を支給。

【応募方法】

以下の書類を応募先にメールで送付する。

①履歴書及び研究業績

②発表要旨(1200字程度)

※所定の様式をホームページよりダウンロード

※特別な補助等が必要な場合には、その旨明記すること

【応募／お問合せ先】

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1

国立民族学博物館 研究協力課共同利用係

Tel: 06-6878-8347 (ダイヤルイン)

Fax: 06-6878-8479

メール: wakate-seminar@minpaku.ac.jp

<https://www.minpaku.ac.jp/research/society/youngseminar>

【応募締め切り】

2021年(令和3年)9月3日(金)必着

【その他】

- ①セミナー開催期間中の宿泊場所は、各発表者が手配すること。
- ②発表者はセミナーの全日程に参加すること。
- ③応募書類は返却しない。
- ④本セミナーは、原則、一般公開していない。

ご利用案内

- 開館時間…………… 10:00～17:00(入館は 16:30 まで)
- 休館日…………… 水曜日(水曜日が祝日の場合は、翌日が休館)
- 観覧料…………… 一般 580 円／大学生 250 円／高校生以下 無料
※観覧料割引についてはホームページでご確認ください。

交通のご案内

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」、「公園東口駅」下車徒歩約 15 分
 - バス…………… 阪急茨木市駅・JR 茨木駅から「日本庭園前」下車徒歩約 13 分
 - 乗用車…………… 万博記念公園の駐車場(有料)をご利用ください。最寄りの「日本庭園前駐車場」から徒歩約 5 分
- ※大学生・一般の方は万博記念公園各ゲートで、当館の観覧券をお買い求めください。同園内を無料で通行できます。
- ※高校生以下の方が同園内を通行される場合は、万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
- ※「国立民族学博物館友の会」会員の方は、万博記念公園各ゲート有人窓口で、みんぱくへ行くことをお申し出いただき、通行証をお受け取りください。
- ※万博記念公園をご利用になる場合は、同園入園料が必要です。

